

# 令和7年度 学校評価報告書

## 1 教育目標

子供と真ん中教育 ～豊かな心を持ち、自ら考え行動する児童の育成～

## 2 学校経営方針

長崎県及び長崎市の教育方針に則り、児童や地域の実態を踏まえ、学校教育目標の具現化に向け具体的な教育活動を推進する中で、児童・保護者・地域、「誰からも信頼される学校」づくりに、全職員総力をあげて取り組む。そのために、

- 子供の「命」と「心」を預かる責任の重大さを認識する。
- それぞれが、学校経営の一翼を担っていることを自覚し責任をもつ。
- 様々なアイデアを出し、具体的な実践を通して、教育目標の具現化を図る。
- 教育活動や校務をより精選・精査し、教職員のワークライフバランスを大切にする。

## 3 重点目標

○心を豊かにする活動（人権・平和・道徳教育）を充実する。  
○自ら考え行動する主体性を育てる活動を充実する。  
○すべての教育活動で子供を主役・主語にする。

## 4 自己評価

| 領域    | 項目           | 質問内容                      | アンケート結果<br>(肯定的割合・%) |     |     |
|-------|--------------|---------------------------|----------------------|-----|-----|
|       |              |                           | 児童生徒                 | 保護者 | 教職員 |
|       |              |                           |                      |     |     |
| 学校経営  | 教育目標         | 教育目標を達成している               | 92                   | 97  | 100 |
|       | 学校の雰囲気       | 明るく楽しい雰囲気である              | 94                   | 98  | 97  |
|       | 組織運営         | 校務分掌は責任体制が明確で、適切に機能している   |                      |     | 94  |
|       | 業務の改善        | 校務の縮減・効率化等、業務の改善を推進している   |                      |     | 88  |
| 心の教育  | 生活・生徒指導      | ルールやマナーを身に付けている           | 86                   | 87  | 77  |
|       |              | 挨拶をよくしている                 | 86                   | 89  | 94  |
|       |              | 「あ・は・は運動」を知っている           | 84                   | 76  | 97  |
|       |              | 教職員は悩みや相談に親身に対応している       | 89                   | 92  | 100 |
|       | いじめ防止対策      | 学校はいじめ防止のための対策をとっている      | 94                   | 91  | 97  |
|       | 人権教育         | 生命や人権を尊重しようとする心が育っている     | 97                   | 93  | 94  |
|       | 平和教育         | 平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている | 90                   | 89  | 87  |
|       | 特別支援教育       | 学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている     | 96                   | 93  | 100 |
| 確かな学力 | 特色ある学校づくり    | 伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている   | 95                   | 98  | 97  |
|       | 学習指導<br>教育課程 | わかりやすい授業を行っている            | 92                   | 95  | 100 |
|       |              | 家庭学習の習慣が身に付いている           | 86                   | 67  | 100 |
|       |              | 授業でICT機器を使った学習に取り組んでいる。   | 93                   | 98  | 94  |
|       | キャリア教育       | 将来の自立に向けて適切に指導している        | 90                   | 93  | 100 |
|       |              | 長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである    | 95                   |     |     |

|                                 |                |                              |    |    |     |
|---------------------------------|----------------|------------------------------|----|----|-----|
| 健<br>や<br>か<br>な<br>体           | 保 健 ・ 衛 生      | 衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている       | 90 | 94 | 100 |
|                                 | 体 力 向 上        | 早寝・早起き・朝ごはん（基本的生活習慣）が身に付いている | 78 | 82 | 90  |
|                                 |                | 体力向上に努めている                   | 83 | 94 | 100 |
|                                 | 食 育            | 食に関する教育活動を行っている              | 78 | 97 | 100 |
| 信<br>頼<br>さ<br>れ<br>る<br>学<br>校 | 安 全 管 理        | 児童生徒の安全に気を配っている              | 94 | 97 | 100 |
|                                 | 情 報 提 供        | 学校の状況は通信やＨＰ等で知ることができる        | 70 | 98 | 100 |
|                                 | ＰＴＡ・地域<br>との連携 | 学校はＰＴＡや地域との連携がとれている          |    | 98 | 94  |
|                                 | 職 員 資 質 向 上    | 研修が充実し、資質が向上している             |    |    | 94  |
| 教<br>育<br>環<br>境                | 環 境 整 備        | 教育環境が充実し、整備されている             | 89 | 95 | 97  |
|                                 | 環 境 整 備        | 学校は働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる    |    |    | 94  |

## 5 自己評価のまとめ（成果・課題・対策等）

- 本校の学校教育目標である「子供ど真ん中」を具現化する「あぜかり教育」の推進により、多面的に学校全体の力を高めてきたことが、児童・保護者・教職員すべての肯定的な評価につながっていると考えられる。今後も子供を主語・主役に「子供ど真ん中教育」の推進に努めていく。
- 学習指導要領を基に「令和の日本型教育」である「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体化を図り、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善にさらに力を注ぐことで「誰一人取りこぼさない」教育を展開していく。
- 家庭と連携を密にし、規則正しい生活習慣や学習習慣の改善につながるような取組を進めることにより、児童の学力向上を図っていく。
- 「働き方改革」のもと、校務分掌の組織改革を行った。各部署で成果と課題を整理し、次年度につなげていく。

## 6 学校関係者評価

- 地域でも学校でも、挨拶をしてくれる児童が増えてきた。
- 特別支援教育等を含め、子供たちの障害や特性に合わせた教育をよく行ってくれているのがよく分かる。親として子供に合った教育をしてあげられているということは、とても安心して子供を預けることができるのでよい。引き続き継続してほしい。
- ・家庭教育について、理解を得られない保護者さんがいるので、学校も困っているのではないかな。
- ・育成協のモチつきは、一人一役の保護者の方が非常に協力的で、気持ちのよい運営ができた。一方で、児童の数が減少し、地域行事等が成立しなくなってきた。

## 7 対策等の見直し（学校関係者評価を受けて）

- 授業改善を軸とした「子供ど真ん中教育」の深化  
子供を主語・主役にした教育活動を全教職員が意識し、活動ごとに「子供ど真ん中」の視点で振り返りを行っている。
- 家庭との協働による生活習慣・学習習慣の改善  
「学習習慣ガイドライン」などを作成し、家庭と共有したり、児童の学習状況を適宜フィードバックすることで、学校と家庭が同じ方向性で児童に接していけるように努めていく。
- 働き方改革を踏まえた持続可能な学校運営体制の構築  
校務分掌において、各部署で「成果と課題」を整理し、業務の精選をしていく。また、さらなる業務改善に向けて「ICTで効率化できる業務（生成AI等の活用）」を洗い出していく。